

【障害者週間スペシャルイベント（午前の部）】

参加者数：50名（定員80名）

回答部数：19部

❀ アンケート集計結果 ❀

※ 「 」内の数字は回答数

1. どのイベントに参加されましたか（複数回答可）。

障害者計画について「14」 デフリンピック講演会「3」 芸術展「5」

事業所展示「6」 物品販売「6」

2. ご自身について以下からお選びください。

当事者「3」 当事者の家族・親族「8」 支援者「3」 教育関係者「0」

商工関係者「0」 それ以外「6」

3. 今回のイベントについて、お答えください。(1) 今回のイベントをどのようにお知りになりましたか（複数回答可）。

市報「7」 チラシ・ポスター「8」 小金井市ホームページ「3」

協議会委員「4」 知人・友人「6」 その他「4」

(2) 内容について

満足「11」 やや満足「5」 ふつう「2」 やや不満足「0」 不満足「0」

(3) 理解・啓発の促進につながったと思いますか？

思う「14」 どちらでもない「3」 思わない「0」

(4) ご意見・ご感想等があればご記入ください。

- ・撮影は可ですが写真をたくさん撮るのは大変なので、芸術展の作品の一部でも（できれば全部）市のHPで閲覧できるようにしてはどうか？
- ・障害者計画を分かりやすくまとめていました（障害者計画についての画面と紙面）。
- ・当事者（家族）の報告は大変参考になりました。ご苦労様でした。

- ・スペシャルイベントでの参加者がやや少ない感じがしました。会場での参加者は理解が深まったと思います。
- ・主催の皆様の熱意と一部の通所施設の意識とのギャップに残念ながら失望することがあります。市役所には市内のこれらの施設全体の意識向上や助力・指導をいただければと希望します。
- ・障害者計画立案は、素晴らしいと感じました。
- ・市の取り組みについて聞くことができたのはよかった。
- ・一般の人には少し難しかったのではないのでしょうか。来年は違う切り口でお願いしたいです。
- ・きりりはわかりやすかった。
- ・午後の部の申し込み方法が難しく諦めました。
- ・障害者計画について、または障害者の取り組みについてほとんど知らなかったもので、よい勉強になりました。当事者またはその家族の方々の不安や苦労を少しでも理解して協力できることがあればいいと思いました。
- ・サービス提供者は人手や知識がまだ充分といえない中でご負担が多いのはよく分かります。
- ・障害サービスと介護サービスは似ていて異なるものと思うことが多いです。学ぶことが多いと思いました。ご利用者のために支援者も考えて働きかけていきたいです。
- ・介護の仕事に携わっている者です。田中さんのお話を伺い障害、介護の連携については本当にまだ課題が多いことを実感しています。「グレーは色々なグレーがある」本当にそう思います。是非、行政の方も巻き込んで少しでも変わっていければと思います。
- ・障害者の方の就労については私たちでも参考とさせていただいていますが、今回もぜひ寄り添いながら続けていきたいと思いました。
- ・障害者計画の多様さに目を見張る思いをするとともに自らの知識不足を痛感した次第です。最後の障害福祉から介護サービスについては、身近にいる人の話だったので、なおさらその内容には感動を禁じえませんでした。
- ・基幹相談支援センターは小金井に設置されているのでしょうか。また18歳以上の発達障害者の相談はどこにしたらよいのでしょうか。
- ・就労ではない相談窓口がよく分かりません。
- ・福祉総合窓口も発達障害に関する専門は薄いように感じます。
- ・本当に最初の相談窓口がなく困っています。
- ・大変良い内容だった。多くの人に理解していただければと思う。
- ・三人の委員のお話がとても良かったです。特に試験からの具体的なアドバイスがよく分かり、困りごとをイメージすることができました。